

本田明二展

ひとノミ
ひとノミ、
私は
木を削る。

HONDA MEIJI



(写真) 1/3000撮影
札幌市中央区の森4条12丁目

2018年11月2日(金)
2019年1月17日(木)

HONDA MEIJI

休館日 月曜日(ただし12月24日(祝)、1月14日(祝)は開館し12月25日(祝)、1月15日(祝)は休館)、および年末年始(12月29日～1月3日)

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

会場 本郷新記念札幌彫刻美術館 本館
(札幌市中央区宮の森4条12丁目)

観覧料 一般 500(400)円、65歳以上 400(320)円、高大生 300(250)円、中学生以下無料 ※()内は10名以上の団体料金

ギャラリートーク

担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。

2018年11月3日(土・祝)14:00～14:30

本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・展示室
※予約不要、参加費無料

スペシャルトークイベント「本田明二を語る」

出演 近藤泉(本田明二長女)、國松明日香(彫刻家)
コーディネーター 寺嶋弘道(当館館長)

2018年11月25日(日)14:00～16:00

本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・研修室
※予約不要、参加費無料(但し当日有効の観覧券が必要)

講演会「本田明二と札幌の文化芸術」

講師 古崎元章(札幌文化芸術交流センター SCARTS プログラムディレクター)

2018年12月11日(火)18:30～20:00

札幌文化芸術交流センター SCARTS コート
(札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ1階)
※予約不要、参加費無料

大人のためのワークショップ 「本格鍛造体験 小さな彫刻オブジェづくり」

講師 柱充子(彫刻家/北海道芸術デザイン専門学校講師)

2018年12月15日(土)10:00～15:00

本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・研修室
参加費:3,000円(材料費込み) 対象:18歳以上 定員:10名
申込:11月6日09:00から電話にて受付開始、先着順。
Tel 011-642-5709 (受付時間:9:30～17:00)

冬休み子どもワークショップ 「寄木でつくる北海道のいきもの」

講師 加賀谷健至(札幌芸術の森木工専門員/新制作協会会員)

2019年1月12日(日)10:30～12:30

本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・展示室
参加費:800円(材料費込み) 対象:小学生 定員:24名
申込:12月1日09:00から電話にて受付開始、先着順。
Tel 011-642-5709 (受付時間:9:30～17:00)

スペシャルイベント「本田明二を語る」

11月25日は、本田明二の生誕90周年にあたる誕生日。生前の本田を知る方々に、彫刻家としての姿勢や制作のあり方、さらにはその飄々とした人柄に魅了された周囲の芸術家たちと縁が広げられたエピソードまで、じっくりお話をうかがいます。

2018年11月25日(日) 14:00～16:00

出演：近藤景（本郷新典史）、園部明彦（彫刻家）
コーディネーター：寺嶋弘道（当館長）
会場：本郷新記念札幌彫刻美術館 本郷・研修室
参加費無料、参加費無料（但し当日の観覧券が必要）

講演会「本田明二と札幌の文化芸術」

札幌を拠点にしたながらも彫刻を生涯にできることを、北海道ならではの環境の恩恵を受けて身をもって示した本田明二。80年代には札幌彫刻美術館や札幌芸術の森の開設にも尽力しました。その活動について札幌の文化芸術に与えた足跡を中心に語ります。

2018年12月11日(水) 18:30～20:00

講師：吉崎光希（札幌文化芸術交流センター SCARTS プログラムディレクター）
会場：札幌文化芸術交流センター SCARTS コート
（札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市立中央図書館1階）
参加費無料、参加費無料

大人のためのワークショップ「本格鋳造体験 小さな彫刻オブジェづくり」



本田明二がご自身でもって制作していた鑄造による小さな彫刻。これにちなんで、粘土と石膏、スズを使った鋳造体験を開催します。思い思いの形で小さな自分だけの彫刻を制作。ペーパーウェイトや、懸飾をつければインテリアにもなります。

2018年12月15日(土) 10:00～15:00

講師：桂光子（彫刻家/北海道芸術専門学校講師）
会場：本郷新記念札幌彫刻美術館 本郷・研修室
参加費：3,000円（材料費込み）対象：18歳以上 定員：10名
申込：11月6日より電話にて受付開始。先着順。
Tel 011-642-5700（受付時間：9:30～17:00）

冬休み子どもワークショップ「寄木でつくる北海道のいきもの」



よくらや馬など、北にすむ動物を好んで彫った本田明二。四角形やダイヤ型、三角形といった形に切られた木片を組み合わせる寄木の手法で、動物の形をつくります。冬休みの自由研究にもどうぞ。

2019年1月12日(日) 10:30～12:30

会場：本郷新記念札幌彫刻美術館 本郷・研修室
講師：加賀谷健史（札幌芸術の森木工専門学校/彫刻協会会員）
参加費：800円（材料費込み）対象：小学生 定員：24名
申込：12月1日より電話にて受付開始。先着順。
Tel 011-642-5700（受付時間：9:30～17:00）

ギャラリートーク

担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。

2018年11月3日(土) 14:00～14:30

会場：本郷新記念札幌彫刻美術館 本郷・展示室
参加費無料、参加費無料

本田明二 略歴

- 1919 北海道・月形町に生まれる
- 1932 札幌第二中学校卒業。
上京し本郷家・澤田政康に師事
シベリアより復員し、札幌に定住。
- 1951 全道美術協会会員
- 1952 初の個展開催（札幌・大丸ギャラリー）
- 1953 《黒い書》で第17回制作展新作賞受賞
- 1955 彫刻作協会員
- 1971 真駒内芸術記念公園の玄輪小橋に
《栄光》を設置（札幌市）
- 《英雄》で北海道芸術会館北海道立美術館賞受賞
- 1973 札幌高等学校校内に創立60周年を記念した
《樹に命を託す》を設置
（樹に命を託す）
- 1978 第一回賞の会・7人展出品。
- 1987年まで毎年開催（札幌・時計台ギャラリー）
- 1979 旭川市総合体育館前に《スタルテン像》を設置
- 1980 東京・日本橋高島屋で個展（'83にも開催）
- 1985 北海道文化賞受賞
- 1989 急性肺炎のため死去。享年69歳

《社の守り神》1987年
札幌芸術の森美術館所蔵



《えんもの守り神（ノクターン）》1988年
中郷新記念旭川市彫刻美術館所蔵



《げんもの守り神（男）》1988年
札幌芸術の森美術館所蔵

本田明二作品を
こちらでもご覧いただけます



本田明二（撮影：佐藤雅夫）

本田明二ギャラリーにて特別開催
本田明二の日々是好日

本田明二が好んだ釣りの道具やレコード、写真、本郷新との交流を示す品々など、他では見られない彫刻家の日常生活を切り取って展示します。

2018年
11月6日(内)～12月22日(出)
開館時間：10時～16時
休 館 日：日曜日、月曜日

観覧
無料



本田明二ギャラリー
札幌市中央区南15条西13丁目1-34
☎ 011(530)3050
札幌市電西線14条で下車、徒歩5分

本郷新記念館へもどうぞ



【看説展】本郷新、その生涯と作品

彫刻家・本郷新の人となりや制作姿勢を、作品や資料を通してご紹介します。

2018年4月28日(土)より通年

休 館 日：月曜日（ただし祝日の場合は閉館せず、年末年始（12月29日～1月3日）

本田明二展開催中は、本郷新と本田の親交に焦点を当てた展示コーナーも登場。どうぞお見逃しなく！

本館に隣接する記念館は、彫刻家・本郷新が東京で活躍する傍ら故郷に建てたアトリエです。本郷が手がけたスケールの大きな野外彫刻の石膏原型や、ブロンズ、木彫、アラコッタなどの代表作のほか、制作道具、家具などを常設展示。かつての邸宅の雰囲気のなかで、本郷新の芸術とその制作の息吹にふれることができます。



右から、本郷新《遠くからる母像》1979年
本郷新《北方シリーズ「家」②》1960年

交通アクセス

《お車でお越しの場合》
市内中心部より約15分。無料駐車場あり（30台）
《公共交通機関でお越しの場合》
地下鉄東支線西28丁目駅（バスターミナル2番のりば）山の手乗換所西20（徒歩約10分）乗車約5分→「彫刻美術館入口」下車→徒歩約10分

バス時刻表 西28丁目駅発

時	平日	土日祝
8	03 32	11 33
9	10 40	05 45
30	30 40	25
11	10 40	06 45
12	10 40	25
13	10 40	06 45
14	10 40	25
15	10 40	06 45
16	06 25 45	25



観覧チケット
この券をご持参の方は下記の通り割引いたします。（1枚につき4名様まで）
●一般 500円～400円
●高大生 300円～250円
●65歳以上 400円～200円
本日は無料